

会 議 録

会 議 の 名 称	令和8年度 第1回 美幌町高齢者保健福祉・介護保険事業推進委員会
開 催 日 時	令和8年4月28日 (火) 午後6時30分 開会 午後6時55分 閉会
開 催 場 所	しゃきっとプラザ 1階 集団健診ホール
出 席 者 氏 名	田中委員、中矢委員、藤野木委員、染谷委員、馬場委員、平田委員、佐野委員、竹川委員、益田委員、塩田委員、佐々木委員、荒川委員、佐藤真一委員、疋田委員、千葉委員、佐藤真也委員
欠 席 者 氏 名	中川委員、磯野委員
事務局職員職氏名	吉田福祉部長、小成保健福祉課長、立花健康推進グループ主査、大野健康推進グループ主査、辻高齢介護グループ主査、黒澤高齢介護グループ主査、
議 題	1 委嘱状交付 2 町長あいさつ 3 委員紹介 4 委員長及び副委員長の選出 5 委員長あいさつ 6 説明事項 (1)美幌町高齢者保健福祉・介護保険事業計画について (2)美幌町高齢者保健福祉計画・第10期介護保険事業計画について (3)今後のスケジュールについて 7 その他
会議の公開又は非公開の別	公開
非公開の理由 (会議を非公開とした場)	
傍聴人の数 (会議を公開した場合)	0名
会議資料の名称	令和8年度第1回美幌町高齢者保健福祉・介護保険事業推進委員会議案・資料
会議録の作成方針	<input type="checkbox"/> 録音テープを使用した全部記録
	<input checked="" type="checkbox"/> 録音テープを使用した要点記録
	<input type="checkbox"/> 要点記録
その他の必要事項	

発 言 者	審議内容（発言内容、審議経過、結論等）
1 開会(吉田部長)	<p>こんばんは、本日は、時節柄、公私共にご多忙のことと存じますが、お集まりいただき、ありがとうございます。</p> <p>ただいまから、第1回美幌町高齢者保健福祉・介護保険事業推進委員会を開催いたします。会議に入ります前に本推進委員会は、「美幌町審議会等の会議の公開に関する条例_第3条」の規定により、原則公開となっておりますことを、あらかじめご了承願います。また、委員長が選出されるまで、私、福祉部長の吉田が進行を努めますので、よろしくお願いいたします。</p>
2 委嘱状交付	<p>[町長より代表者へ委嘱状交付]</p>
3 町長あいさつ	<p>あらためましてこんばんは、ただいま高齢者保健福祉・介護保険事業推進委員として田中克彦様に代表して委嘱をさせていただき、他の方々には本当に申し訳ございません失礼だと存じますが、机の上に配布させていただきました。</p> <p>総勢18名の方に委嘱をさせていただきました。3年間の任期となりますけれどもどうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>本町では令和6年3月に美幌町高齢者保健福祉計画・第9期介護保険事業計画を策定し事業を推進してまいりましたが、3年間の計画であり、令和9年3月までに新たな計画を策定する必要があります。</p> <p>計画策定にあたりましては広く町民の皆様の意見を反映し、地域により密着したきめ細やかな保健福祉計画を推進するために、本委員会を設置させていただいたところであります。</p> <p>委員会では、現計画に対する現状把握と、今後の高齢者保健・福祉・介護保険体制とサービスの在り方を再検討いただき、第10期計画へとつないでいくこととなります。</p> <p>現状として、少子高齢化に伴い、ひとり暮らし高齢者や高齢者のみの世帯、認知症高齢者の増加が見込まれるなど、高齢者を支える地域の環境は大きく変化しており、高齢者福祉に関する町民ニーズは、年々多様化・複雑化しております。</p> <p>このような中、住み慣れた地域で、誰もが心豊かで安心・安全に生活を送れる社会を構築していくためには、皆様の一層のご支援が不可欠でありまして、ご意見やご提案をいただければ、幸いと感じております。</p> <p>結びになりますけれども、今後とも保健福祉施策へのご理解とご協力をお願い申し上げます。委員皆様の益々のご健勝とご多幸を心よりご祈念申し上げます、簡単ではございますがご挨拶とさせていただきます。</p> <p>これからもどうぞよろしくお願いいたします</p>
4 委員紹介 (吉田部長)	<p>本日は初顔合わせとなりますので、委員の皆様を紹介させていただきます。 [名簿順に紹介、委員より一言いただき、事務局まで終了]</p>
5 委員長及び副委員長の選出 (吉田部長)	<p>委員長、副委員長の選出につきましては、美幌町附属機関に関する条例第7条におきまして、委員の互選となっております。委員の中から選出していただき</p>

	<p>ます。立候補、推薦等ありますが、ご意見をいただきたいと思います。 (「事務局案はありますか」との声あり) 事務局案とのご意見がございましたが、事務局の方から案を提示させていただきます。 (了承) それでは、事務局案として、委員長に田中委員、副委員長に益田委員をご推薦いたしたいと思いますが、皆様いかがでしょうか。</p> <p>(拍手により了承)</p> <p>それでは、全会一致のご承認を確認いたしましたので、委員長に田中委員、副委員長に益田委員を選出させていただきます。ただいま選出されました田中委員長から挨拶をいただきたいと思います。</p>
<p>6 委員長あいさつ (田中委員長)</p>	<p>前回に引き続いて委員長をさせていただくと言う事になりました。今回もよろしくお願ひします。</p> <p>昨日、北見の在宅医療の会議があったんですけど、その会議は北見以外に置戸・訓子府・津別・美幌などが入っているんですけども、それぞれの地域によって介護の状況とか連携っていうのが全部違うという風になっていて、この資料にもあるとおり『地域包括ケアの深化』が非常に大事になるという事なんですけど、やはりこの会議を通して美幌独自の地域包括ケアシステムができるという風になって、それがですね非常に良いものになっていけばいいかなと思っているので、そういうことを目指してですね、この会議をしていきたいと思います。</p> <p>なかなか前はそういうところが上手いかなかったんですけども、今回はそういうところも含めて皆様の活発な意見をいただきたいと思いますのでどうぞよろしくお願ひいたします。</p>
<p>(吉田部長)</p>	<p>ありがとうございました。</p> <p>ここで、平野町長は他の用務があるため退席させていただきます。 これより進行は委員長にお願いします。</p>
<p>7 説明事項 (田中委員長)</p>	<p>それでは、早速始めさせていただきます。「7説明事項」(1)、(2)(3)を一括して説明をお願いいたします。</p>
<p>(1) 美幌町高齢者保健福祉・介護保険事業計画について (小成課長)</p>	<p>資料1をご覧ください。まず、(1)委員の役割についてであります。本委員会は美幌町附属機関に関する条例の第1条の規定に基づき設置する委員会でございます。所管事項としましては2項目あり、1つ目は高齢者保健福祉計画並びに介護保険事業計画の策定に関することであり、それぞれの次期計画を本年度中に策定するものです。</p> <p>2つ目が上記各計画の推進に関することとなっております、こちらにつきましては、計画策定後の事業実施状況等につきまして委員会を開催し評価していただくことに</p>

なり、例年、2月下旬頃に委員会を開催しているということになります。

続きまして、構成及び任期であります。条例において、保健、医療及び福祉に関する機関又は団体等の関係者、その他公募により選任された町民18人以内とされており、任期は3年間となっております。

続いて、(2)高齢者保健福祉計画・第10期介護保険事業計画についてであります。計画の構成としましては、2つの計画から構成されており、1つ目は老人福祉法第20条の8に基づく市町村老人福祉計画であります。本町におきましては、高齢者の福祉施策と密接に関連する保健福祉も含めておりますので高齢者保健福祉計画という名称で策定しております。一方、介護保険事業計画につきましては、介護保険法第117条の規定に基づき定める計画とされており、この二つの計画は一体のものとして策定・推進するということから、このような長い名称となっております。次に計画期間でございます。現在の計画につきましては令和5年度に策定し、計画期間は令和6年度から8年度までの3カ年となっております。項目としましては、日常生活圏域の設定、介護サービスの量の見込み、介護保険制度における地域支援事業の量の見込み、施設等の定員総数といったものを相対的に検討しまして、今期の介護保険料が設定されております。以上が、私からの説明となります。

(2)美幌町高齢者保健福祉計画・第10期介護保険事業計画について
(黒澤主査)

資料2によりまして、今後皆さんに検討をいただく美幌町高齢者保健福祉計画・第10期介護保険事業計画の方向性について、説明をさせていただきます。まず、計画につきましては、介護保険法上で厚生労働大臣が定める基本指針に即して定めるものとされており、その基本指針案は7月頃に開催される全国介護保険担当課長会議において示される予定であります。現在は社会保障審議会介護保険部会において内容の議論が行われている状況であり、3月に公表された現時点のイメージにおいて、地域包括ケアシステムの深化が含まれておりますので、美幌町の計画においても引き続き地域包括ケアシステムを深化・推進するという方向性になるかと思えます。基本指針の基本的な考え方として、2040年には、介護と医療の複合ニーズを抱える85歳以上人口、認知症高齢者、独居の高齢者等の増加と同時に、生産年齢人口の減少が見込まれる中、地域の規模によって高齢化・人口減少のスピードに大きな差が生じること等も踏まえ、地域の状況に応じた、きめ細かな対応が求められており、このような地域ごとの中長期的な人口動態や介護ニーズの見込み等を踏まえて、都道府県、市町村、地域の関係者が現状や課題について共通認識をもった上で、介護サービスの提供体制を確保するための方策や目指すべき方向性について、地域の実情に応じて、2040年に向けて地域包括ケアシステムを深化させ、医療・介護の一層の連携を図り、介護人材の確保、介護現場の生産性の向上を図るための取組等を十分に勘案した上で、具体的な取組や目標を介護保険事業（支援）計画に定めることが重要であるとしています。

地域包括ケアシステムを深化させていくうえで重点的に取り組むことが必要な事項として、「在宅医療・介護連携の推進」、「高齢者の保険事業と介護予防の一体的実施」、「生活支援・介護予防サービスの基盤整備の推進」、「地域ケア会議の推

	<p>進」、「高齢者の居住安定に係る施策との連携」の五つがあります。これらの事項を中心として地域実情に合わせて計画を策定していく必要があります。</p> <p>今回は令和9年度から令和11年度の3カ年の計画となりますが、計画は介護保険制度がある限り、続いていきますので、この策定年度の3カ年で目標とすることを掲げる、そして、特に介護予防などは地道な活動が何年か後に花開くこともありますので、そういったことも盛り込めればと考えておりますので、今後、皆様のご意見や検討などを基礎に計画策定を進めていきたいと思っております。</p>
<p>(3) 今後のスケジュールについて (黒澤主査)</p>	<p>(3) 今後のスケジュールであります。資料3を見ていただきまして、大まかなスケジュールとなっております。2月にアンケートを実施しており、8月にアンケート分析結果により基本方針などの検討などをお願いします。その後、10月頃に項目の検討などをさせていただければと思います。12月には計画の素案を作成しまして、パブリックコメントを実施し、来年の2月には決定したいと考えております。</p>
<p>(田中委員長)</p>	<p>説明事項(1)美幌町高齢者保健福祉・介護保険事業計画について、(2)美幌町高齢者保健福祉計画・第10期介護保険業計画について(3)今後のスケジュールについて、事務局より説明がありました。何かご質問のある方はいらっしゃいますでしょうか。</p>
<p>(田中委員長)</p>	<p>2040年問題と言いますが、美幌町の場合はもう少し早く同じ問題がおきるのではないかと思います。いかがでしょうか？</p>
<p>(小成課長)</p>	<p>アバウトな感じですが、5年から8年ぐらいは早くなるであろうという認識でおります。</p>
<p>(田中委員長)</p>	<p>国全体で均すと2040年になるんでしょうけど、美幌町の場合はもう少し早くなりそうなので、もう少しテンポアップの感じでやっていかなければいけないかなと思います。</p>
<p>8 その他 (田中委員長)</p>	<p>事務局の説明に、特にご質問、ご意見がないようですので、その他ですけれども皆様からお話ししたい方とかいらっしゃいますでしょうか。</p> <p>いらっしゃらないようですので、事務局にお返しします。</p>
<p>9 閉会 (吉田部長)</p>	<p>それでは、以上をもちまして、令和8年度第1回美幌町高齢者保健福祉・介護保険事業推進委員会を閉会させていただきます。皆様お疲れ様でした。</p>